



平成 31 年 1 月 17 日

各 位

会 社 名 朝日放送グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 沖中 進
(コード番号 9405 東証第一部)
問 合 せ 先 ビジネス開発局長 小濱 直人
TEL 06-6458-5321

ベンチャー投資目的の 2 号ファンド組成について

朝日放送グループホールディングス株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:沖中 進)とグループ会社である ABC ドリームベンチャーズ株式会社(本社:大阪市福島区、代表取締役社長:角田 正人、以下 ADV)は、朝日放送グループの成長戦略の更なる加速の為に、グループ会社である ADV が運営を担当する新ファンド「ABC ドリームファンド 2 号投資事業有限責任組合」を組成いたしました。平成 27 年 7 月に 12 億円で組成した 1 号ファンドに続くもので、運用総額は 18 億円となっております。

ADV では、朝日放送グループと事業シナジーが見込めるベンチャー企業、関西を拠点とするベンチャー企業への出資、連携、協業を推進して参りました。今回、1 号ファンドからの新規出資が概ね終了し、一定程度当社グループとしてベンチャー企業への支援および事業連携を通じてグループの成長が見込めると判断いたしまして、2 号ファンドの組成に踏み切りました。

2 号ファンドでは、1 号ファンド同様、各案件の事業としての判断を最優先におきながら、数年後の事業シナジーを見込める案件に対して投資を実施してまいります。具体的には、「総合コンテンツ事業グループ」を目指す当社として、優れた IP およびコンテンツを生み出す力を持つスタートアップ、当社グループが注力する事業領域において、競争優位性の高いテクノロジーを持つスタートアップに対する投資を積極的に進めてまいります。また、当社グループ内における新規事業支援としての投資も実施していく予定です。

【運用ファンドの概要】

名称	ABC ドリームファンド 2 号投資事業有限責任組合
運用総額	18 億円
組成時期	2019 年 1 月
運用期間	10 年間
投資ステージ	アーリーステージ ~ ミドルステージが中心

なお、ファンドの組成が 2019 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は軽微です。

以 上